

平成29年度

教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行
の状況についての点検及び評価に関する報告書

阿波市教育委員会

平成30年9月3日提出

目 次

第1章 はじめに

1 教育委員会の事務に関する点検・評価について	1
2 点検・評価の対象事業	1
3 評価の方法	1

第2章 平成29年度教育委員会活動報告

1 教育委員会の組織	2
2 教育委員会会議開催状況	2
3 その他の活動	3

第3章 教育委員会の所掌に係る事務事業報告

1 教育総務課	4
2 学校教育課	4
3 学校給食センター	5
4 社会教育課	6
5 公民館	7

第4章 事務事業の点検・評価結果

1 学校教育	10
2 生涯学習	37
3 スポーツ振興	48
4 芸術・文化振興	56
5 青少年健全育成	64
6 人権教育	77
7 国際交流	80

第5章 学識経験者の所見

1 学識経験者の所見	84
------------	----

資料編

第1章 はじめに

1 教育委員会の事務に関する点検・評価について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することとされました。また、点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する方の知見の活用を図るものとなっています。

本報告書は、点検及び評価にあたり、平成28年度に策定した「阿波市第1次教育振興計画（後期計画）」の目標及び基本方針を反映したものになるよう作成しました。

2 点検・評価の対象事業

平成29年度の教育委員会会議の開催状況や教育委員会の所掌に係る事務事業について、点検を行いました。評価については、「阿波市第1次教育振興計画（後期計画）」で策定した「5年間の主要事業」全73事業を対象事業としました。

3 評価の方法

「阿波市第1次教育振興計画」で策定した「5年間の主要事業」について、事業ごとに評価シートを作成し、次のような観点に基づき評価を行いました。

①事業の評価（4項目・4段階）

- ・必要性：市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。
- ・有効性：施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。
- ・経済・効率性：事務効率化・コスト縮減しているか。
- ・目標達成度：計画どおりに目標を達成できたか。

②総合評価（4段階）

- A 優れた取り組みが多く、十分成果が上がっている。
- B 優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている。
- C 成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い。
- D 成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要。

③事業の方向性（5段階）

- ・さらに重点化する。
- ・現状のまま継続する。
- ・見直しのうえ継続する。
- ・事業の縮小を検討する。
- ・休止・廃止を検討する。

なお、今回の点検及び評価にあたり、学識経験者の知見の活用として、細川敬雄氏、曾川京子氏に所見をいただきました。

第2章 平成29年度教育委員会活動報告

1 教育委員会の組織

氏 名	平成30年3月31日現在の役職	異動状況
坂 東 英 司	教育長	平成29年7月1日教育長就任
大戸井 美生	教育長職務代理者	平成29年7月1日教育長職務代理者就任
重 清 由 充	教育委員	平成29年7月1日委員就任
森 勝 正	教育委員	
庄 野 憲 二	教育委員	
西 淵 利 江	教育委員	

2 教育委員会会議開催状況

	開 催 日	議 案	協議事項	承認事項	報告事項	計
第1回定例会	平成29年4月27日	1	1	2	4	8
第2回定例会	平成29年5月22日	1	1	3	2	7
第3回定例会	平成29年6月13日	1	1	1	1	4
第1回臨時会	平成29年7月3日			1		1
第4回定例会	平成29年7月25日		1	3	1	5
第5回定例会	平成29年8月28日	1	1	2	2	6
第6回定例会	平成29年9月25日		1	4	2	7
第7回定例会	平成29年10月31日		1	3	2	6
第8回定例会	平成29年11月29日	1	1	1	2	5
第9回定例会	平成29年12月19日			1	2	3
第10回定例会	平成30年1月26日			4	2	6
第11回定例会	平成30年2月23日	2	1	2	2	7
第2回臨時会	平成30年3月8日				1	1
第12回定例会	平成30年3月27日	2		4	3	9
計		9	9	31	26	75

3 その他の活動

(1) 委員研修会等への参加

①県・市町村教育委員会教育行政連絡協議会

主 催 徳島県教育委員会

開催日 平成29年4月5日

場 所 県立総合教育センター

内 容 ・平成29年度教育重点施策説明
・県教委各課等施策説明 等

②第65回定期総会並びに研修大会

主 催 徳島県市町村教育委員会連合会
徳島県市町村教育長会

開催日 平成29年4月26日

場 所 徳島市役所

内 容 ・教育功労表彰
・研修講演会 等

③県・市町村教育委員会教育委員等研修会

主 催 徳島県教育委員会

開催日 平成29年11月6日

場 所 県立総合教育センター

内 容 ・県内市町村事例発表
・研修講演会 等

(2) 学校訪問

開催日 平成29年6月1日～6月29日

場 所 市内全幼稚園・小学校・中学校

内 容 ・授業、施設の視察
・学校長等との意見交換会 等

(3) 総合教育会議

開催日 平成29年10月19日

場 所 阿波市役所

内 容 ・阿波市における小学校の英語教育について

(4) 学校教育賞表彰

内 容 優れた成績をあげた阿波市内の幼児・児童・生徒を表彰
個人表彰：43人 団体表彰：14団体（144人）

第3章 教育委員会の所掌に係る事務事業報告

() 内は事業費

1 教育総務課

(1) 平成28年度繰越 学校施設環境改善交付金事業

・阿波市学校施設空調機器設置工事管・電気工事 (217,843千円)

吉野中学校	工事管	: 10,946千円	工事電気	: 9,612千円
土成中学校	工事管	: 10,055千円	工事電気	: 9,245千円
市場中学校	工事管	: 10,292千円	工事電気	: 8,996千円
阿波中学校	工事管	: 9,461千円	工事電気	: 4,439千円
吉野地区小学校	工事管	: 19,364千円	工事電気	: 5,373千円
土成地区小学校	工事管	: 21,600千円	工事電気	: 14,278千円
市場地区小学校	工事管	: 24,129千円	工事電気	: 8,402千円
阿波地区小学校	工事管	: 28,663千円	工事電気	: 22,988千円

(2) 平成28年度繰越 市単独事業

・阿波市学校施設空調機器設置工事管・電気に伴う監理業務 (7,467千円)

吉野・土成中学校	: 1,512千円
市場・阿波中学校	: 1,350千円
吉野地区小学校	: 853千円
土成地区小学校	: 1,193千円
市場地区小学校	: 1,058千円
阿波地区小学校	: 1,501千円

(3) 平成29年度 市単独事業 (平成28年度繰越)

・市場中学校屋内運動場改築工事 (663,930千円)

改築工事	: 641,520千円 (平成29年度分	423,403千円)
監理業務	: 9,666千円 (平成29年度分	6,380千円)
設計業務	: 12,744千円 (平成27年度)	

・吉野中学校校舎大規模改修その他工事 (9,488千円)

設計業務	: 9,488千円
------	-----------

・旧土成幼稚園園舎解体その他工事 (13,979千円)

解体その他工事	: 12,898千円	監理業務	: 551千円
設計業務	: 530千円 (平成28年度)		

・阿波中学校屋内運動場アリーナ照明電球取替工事 (2,017千円)

取替工事	: 1,717千円	設計業務	: 300千円
------	-----------	------	---------

・市場中学校グラウンド防球ネット設置工事 (2,646千円)

設置工事	: 2,646千円
------	-----------

2 学校教育課

(1) 外国青年招致事業(21,094千円)

外国語指導助手(ALT)4人を市内の各中学校に配置し、授業の補助、教師の補助教材の作成、小学校の英語活動の推進、地域住民の英語講座の指導等、国際理解教育の推進を図っている。

(2) 小学校英語活動事業(15,128千円)

英語活動を通じて、外国の言語や文化に慣れ親しみ、聞くことや話すことなどで、実践的なコミュニケーション能力の基礎を養っている。6人の日本人英語指導講師を全小学校に配置し、全学年で英語活動を実施した。

(3) 適応指導事業 (2,807千円)

不登校やひきこもり等の学校に行きにくい児童生徒に対して、情緒の安定、基本的生活習慣の改善、集団生活への適応、基礎学力の補充等を行い、学校への復帰を目指すとともに、社会的に自立する力を養っている。29年度は、10名の生徒が通級した。

(4) 学校給食地産地消の推進 (0千円)

学校給食における地産地消を推進し、年間を通して阿波市内の新鮮な農産物を子どもたちに提供できるよう、食材の安定供給体制を構築している。JA・農業振興課・給食センター・学校教育課で「地産地消」推進に向けて協議している。

(5) 学力向上推進講師派遣事業 (18,833千円)

市内全小中学校14校において、学習指導支援ができる講師や経験豊かな退職教員が、市内すべての児童生徒の学力向上のために、学習支援を行っている。

(6) 学校教育ICT活用事業 (35,640千円)

全小中学校にタブレット型パソコンを整備し、ICT機器を活用した授業づくりや「楽しくて、よくわかる授業」の実践に取り組んでいる。時代にあった情報活用能力を身につけるとともに、児童生徒の興味と関心を高め、学力向上につなげている。

(7) 奨学金貸与事業 (4,884千円)

教育の機会均等に資することを目的に、学校教育法に基づく高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校及び大学に在学し、経済的な理由のため修学が困難な方を対象に奨学金を貸与している。29年度は、19名に貸与した。

(8) 奨学金等返還支援事業 (468千円)

阿波市在住の就労者で、29年度以降に返還を開始した方に、返還額の3分の2(上限10万円)を5年間助成する。なお専業農家の方は、申請年度の返還額(上限20万円)を助成する。29年度は、9名に助成した。

3 学校給食センター

学校給食衛生管理基準に基づき、安全・安心でおいしい給食を児童生徒に提供するとともに、食育への取組を推進している。

給食センター管理費、(297,041千円)

(1) 29年度 給食配食数 (606,944食)

(2) 29年度 給食費 (153,790千円)

1食あたり	幼稚園・認定こども園・小学校	247円
1食あたり	中学校	268円

(3) 29年度 食育活動

給食の時間校内放送用原稿の作成、給食だよりの発行
夏休み親子給食センター探検隊を実施
給食センターの見学会・試食会を学校や市民を対象に実施
各学校・園における保護者対象の給食試食会

(4) 29年度 地産地消の取り組み

「阿波市学校給食地産地消推進計画」に基づき、学校給食農産物供給協議会と連携し、安全安心な地場農産物の継続的使用に取り組みました。

- ・「Awa産Our消Myメニュー」コンクールを実施 市内小中学生から556点の応募があり、うち入選作品を、学校給食献立として提供。アエルワ食堂でも小中学生が考えた地産地消献立メニューとして提供した。
- ・1/24「Awa産Our消」の日（阿波市産農産物を多く活用した献立）の実施
- ・吉野川高等学校と連携し、阿波市土成農場で高校生が栽培したカブや吉高オレンジを献立に取り組み、地産地消とともに食育推進を図った。

4 社会教育課

(1) 阿波スポーツ育成事業

①阿波市ジュニア駅伝（215千円）

平成29年12月16日実施 参加：男子18チーム・女子3チーム
・低学年4チーム 計214名

②阿波シティマラソン（9,125千円）

平成30年3月4日実施 ゲストランナー：大塚製薬陸上部・富士通陸上部ほか
参加者：1,009名

③徳島駅伝（4,000千円）

徳島駅伝阿波市候補選手練習会を9月より実施し、徳島駅伝に参加している。

④総合型地域スポーツクラブ活動補助事業（1,300千円）

スポーツクラブへの助成。地域コミュニティの核として、スポーツ及び文化的活動を通じて、地域住民の健康づくり・地域社会の活性化・青少年の健全育成のため、各種スポーツ教室を開催している。

(2) 学力向上支援事業（797千円）

学力向上支援事業を3か所で実施している。参加者：延べ1,525名

(3) 文化振興事業

①文化振興事業（1,620千円）

文化振興のため、阿波市文化協会等に助成を行っている。

②生涯学習事業（各種講座等）（1,800千円）

生涯学習講演会、生涯学習映画会、各種講座等を開催している。

開催回数：108回 参加者：延べ3,032名

③市内図書館4館指定管理委託（年間）（85,887千円）

(4) 社会教育関係事業 (1,943千円)

- | | | |
|--------------|----------------|---------------|
| ①成人式 | 平成30年1月2日開催 | 参加者：303名 |
| ②ALTによる英会話教室 | 開催数：131回 | 受講者：63名 |
| ③親子映画会 | 平成29年7月24日開催 | 参加者：420名 |
| ④親子ふれあい木工教室 | 平成29年7月8日、9日開催 | 受講者：117名（児童数） |

(5) 人権教育活動事業 (4,446千円)

- | | | |
|-----------------------|---------|----------|
| ①人権教育啓発のための各種研究大会・研修会 | 開催数：13回 | 参加者：205人 |
| ②人権啓発を進めるための事業 | | |
| ◎阿波市人権ふれあいフェスティバル | | 参加者：350人 |
| ◎心のリフォーム学級 4地区 | 開催数：16回 | 参加者：390人 |
| ◎講演会 | 開催数：1回 | 参加者：300人 |

(6) 文化財保護事業

文化財維持管理事業 (16,203千円)

- ◎指定史跡天然記念物維持管理事業（阿波の土柱・土成丸山古墳・北岡東古墳・秋月歴史公園等）
- ◎市指定文化財補助事業（浦之池・椎ヶ丸古墳・御所神社獅子舞・案内神社獅子舞）
- ◎野神の大センダン保存整備事業

(7) 青少年健全育成事業 (1,300千円)

- ◎青少年健全育成講演会 開催数：1回 参加者：270名
- ◎新聞放送会館・阿波踊り会館見学とそば打ち体験 開催数：1回 参加者：27名

(8) 社会教育施設整備事業

- | | |
|------------------------|---------------|
| ①吉野笠井図書館ガラス飛散防止フィルム貼工事 | 工事費：1,199千円 |
| ②久勝公民館2階大会議室エアコン購入 | 備品購入費：2,446千円 |
| ③林公民館和室・多目的利用室エアコン購入 | 備品購入費：753千円 |

5 公民館

(1) 阿波女性セミナー (60千円)

久勝・伊沢・林公民館：6回 延べ116名参加 「脳トレ身体いきいき教室」ほか

(2) 地域ふれあい体験事業 (185千円)

久勝・伊沢・林公民館：9回 延べ311名参加
親子ふれあい田植え・稲刈り体験、ガーデニング

(3) 高齢者教室 (177千円)

久勝・伊沢・林公民館：30回 延べ465名参加
現地研修、お誕生会、幼児・児童ふれあい会、ふれあいクリスマス会、手芸、川柳ほか

(4) 老人クラブ活動事業 (15千円)

八幡公民館：26回 486名 市場公民館：12回 427名 大俣公民館：44回 743名
ゲートボール、グラウンドゴルフ、健康教室、交通安全講習会ほか

(5) その他公民館事業 (420千円)

- | | | |
|--------|---------------|---------|
| ①八幡公民館 | 3世代ふれあい交流会 1回 | 42名参加 |
| | 成人講座 5回 | 延べ70名参加 |
| | 地域ふれあい体験 | 880名参加 |

②大俣公民館	自然観察会	7回	延べ185名参加
	幼児ふれあい会		70名参加
③吉野中央公民館	紙芝居・茶道教室	76回	延べ220名参加
④土成公民館	生きがい講座	5回	延べ103名参加

(6) 各種団体の育成 (利用団体 100団体)

舞踊、生け花、茶道、手芸、水彩画、詩吟、大正琴、ちぎり絵、グラウンド
ゴルフほか

(7) 勤労青少年ホーム教室・クラブ活動事業 (140千円)

バレーボール、バドミントン、硬式テニス、卓球、フットサル等ほか
延べ1,590名参加